

鮎谷周史の  
「圧巻！題名のない放談会  
（先送り打破編）」音源

ご参加者頂いた方ならびに  
音源をお聞き頂いた方からのご感想集

言わずもがなですが、今回も価格が「安すぎ」ました。鮎谷さんがいつも仰っている、「代価の 10 倍返し」の意味も改めて体感させて頂きました。

言わずもがなですが、今回も価格が「安すぎ」ました。鮎谷さんがいつも仰っている、「代価の 10 倍返し」の意味も改めて体感させて頂きました。

加えまして、今回の my「肝中のキモ」は、大きく 3 つです。

①気づき発即断經由アクション行き（JR 九州会長 唐池恒二氏より）

・ドラッガーも「決断の多くは実行されるまでの間に行方不明になる。」と言っている。

②DCAP (Do Check adjust Plan)

PDCA はもう古すぎる。時代は、DCAP (ディーカップ)

これ、早速フル活用させて頂いております！笑

③第二領域しか仕事と呼ばない。

ネタばれになりますが、より具体的に記述しますと、下記と理解しております。

◆第二領域＝未来に価値を生むこと（将来資産となること）しか仕事と呼ばない。

別の言い方ですと、【昨日と異なる、新たな創造を行い、価値を継続的に生み出すシステムを作る】のみが仕事

◆生産性とは？＝単位時間あたりの生産量＝未来を見据えた時間軸での生産量であると定義する。

・生産性を 1 時間あたりの生産量で考えてもあんまり意味がない。

◆どうしたら、未来の資産になる行動ができるのか？

自分自身にとって未来の資産となる行動とはなにか？

という問いを立て、行動をすることが大切

これほど、仕事を強く【「定義づけ」＝「言葉として自分の中に「持っておく」こと】が出来れば、自ずと変化がおこり、成果が出ざるを得ない体質になれるのでは?!と感じました。また、それを体現できる男になります。

次回の音源も楽しみしております。

(M. N 様)

鮎谷さんによる多様な角度と比喩による放談から、なるほどの連続でした。

鮎谷様

いつもメルマガを拝読させていただいております、有難うございます。

もう8年くらいは鮎谷さんのメルマガを拝読致しておりましたが、2018年の今年、初めて集中する会に参加し、憧れの鮎谷さんにお会いすることができました。当日は所用で午前中しか居られず、途中で失礼致しましたが、ご丁寧にお見送りまでして頂き、感銘を受けました。

その後、いくつか音源を購入させていただき、有難く活用させていただいております。

今回は、「題名のない放談会」との事で、その名の通り、Q&A 含め多岐に渡り気づき、学びが得られたかと思えます。その中でも、私にとっては、『行動』し、『習慣化』することが大きな収穫でした。

鮎谷さんによる多様な角度と比喩による放談から、なるほどの連続でした。冒頭ご紹介のあった、「気づき発、即断経由、アクション行き」という言葉と、その意味することを具体例とともに得られただけでも大きな価値を感じました。

何かに気づいたら、すぐに行動すること。行動しなければ、その気づきは陳腐化してしまうこと。今すぐに、自分の人生に活かしますし、活かさない人生はつまらないですし、そんなに人生は長くないと思えました。8年以上もメルマガを拝読して、今年ようやく鮎谷さんのセミナーに行くという、気づきから行動までのこの8年間で、物凄もったいなかった、とつくづく思わざるを得ません。。。

今後も音源をどんどん購入していきそうな勢いです。

放談の中で出てきた、DCAP、賢いバカ、学び地藏といった説明は凄く腑に落ちるものでした。

また、仕事の定義の話も貴重な内容で、私も第二領域のみを仕事化するよう、まさに本日から行動あるのみです。

こうした、即断即決即実行や、第二領域を仕事とするといったことを「習慣化」することが大事であり、そのために、自分を縛る「ことば」を持っているこ

との重要性をまさにことばと実体験でもって示していただき、自分もこうした「ことば」を得られたことは、非常に有難いものでした。

まずはことばを定着させ、習慣化するまでやり続けていくということを、日々の目標レベルに落とし込んで行動していきます。

今後、鮎谷さんから聞きたい内容としては、「何をやっている時が幸せか」という質疑の中で少し発言のありました、「アートを作りたい」という点に関して深く聞いてみたいと思いました。

既に御説明されていた、エコシステムの構築、ステップメールや自動化、音声入力、鮎谷さんがいなくてもビジネスが成り立つ世界、仕事が趣味であり仕事とプライベートの最適解の意味でアートと言われていたのかと思いましたが、そのあたりをより聞いてみたいと思いました。

自分としては、鮎谷さんのような師とこうしてご縁を得られたことがありがたく、鮎谷さんから得られた気づきを、即自分の世界での行動に移していきたいと思えます。

長くとりとめのない感想となってしまいましたが、今後の音源やセミナーをまた楽しみにしています。

あと、この感想文ですが、書いてみて改めて、素晴らしい仕組みだと実感しました。感想文の効能を聞いては理解するものの、やってみると、まさにその期待以上の効果であり、理解し血肉化する内容のレベルが一段上がったと感じます。

とことん読者のことを考えられた、読者に二重のメリットを与えつつ、鮎谷さんにもメリットのある、相互にハッピーな良い仕組みであると実感しました。

(村上 大地 様)

学びの導火線に火をつけられ、「行動の世界」に打ち上げられたい人は、  
『気づき発⇒即断経由⇒アクション行』にて、「ポチッ」と、購入をお勧めします（笑）。

「題名のない放談会」というタイトルでしたが、現在の自分に不足している、明確な課題（テーマ）を与えてくれた音源でした。  
冒頭（15分程度）でお話しをされた、『気づき発⇒即断経由⇒アクション行』の内容だけでも、十分に元が取れたと感じております。

また、過去に聴いてきました、

「目標設定」  
「日記の書き方」  
「物語放談会」  
「起業放談会」  
「時間の天引き」

各音源から得た、学び（気づき）を、学び（気づき）のままで終わらせず、大量行動を誘発させる、チャッカマン（着火剤）として、音源を有効活用させていただきます。

学びの導火線に火をつけられ、「行動の世界」に打ち上げられたい人は、  
『気づき発⇒即断経由⇒アクション行』にて、「ポチッ」と、購入をお勧めします（笑）。

今後も、「題名のない放談会シリーズ」のリリースを楽しみにしております。

ありがとうございました。

（井手 大輔 様）

全ての人に一日でも早く聞いてほしい音源です！

昨年末から、目標音源、日記音源、物語音源、時間音源と連続購入させて（させられて？）頂いております。本音源も、価格の10倍以上の価値を産む、圧巻の内容でした！！

『気付き発 即断経由 アクション行』

シンプルな言葉ですが、成果を上げる、人生を好転させるのにこれほどふさわしい言葉はないと思いました。仕事はもちろん、仕事以外でも大活躍する言葉ですね！時間音源を聞いて第二領域を天引きすることで人生が大きく変わるであろうことを再認識した時と同様に、もっと早く聞けていれば、、、と大変ショックを受けました。全ての人に一日でも早く聞いてほしい音源です！

本音源をきっかけに、日々、全てのことにおいて、

『気付き発 即断経由 アクション行』

を意識し、目標に向かって行動し続けます！

- 変わる人と変わらない人の差は行動量の差。
- 目標を言い続けると、臨場感が出てくる。  
予感→実感→確信
- 手数の多さが自分の運命を形成する。
- 第2領域以外は仕事ではない。
- 未来に永続的に価値を生み出すもののみが仕事である。  
(一過性のものは極力やらない)
- 学びからアクションへのリードタイムは極力短く。
- 「えいや！」でやったら、なにかが起きる。

今後とも、よろしく申し上げます！

(K. M 様)

この「題名のない放談会」や「7プラス3」などの最近の音源は、もう自由闊達、やりたい放題が とても楽しく、一体今後どんな新たなイノベーションを見つけてくれるのだろうとワクワクします。

自分は、平成●●論（注:以前に存在していた、平成進化論の兄弟版メルマガとなります）の存在を覚えているくらい昔からの鮎谷さんファンです。

人の経験というのは、イコール時間であり、鮎谷さん流に言うと、それはイコール人生そのものなのですが、それをこんな形で（言葉は甚だ悪いのかもですが）商品化する手法を、オリジナルに実践し 実現してきた方だと思っています。

ちょっと俯瞰した言い方をすると、楠木さん言うところの「筋の良いストーリー」になっているという印象をずっと持っています。

自分は鮎谷さんの事を アナロジー思考の求道者のように思っています。

「目標 日記 物語」は （参加させて頂いた）日記 Q&A セミナーで 古典の域に達しましたが、この「題名のない放談会」や「7プラス3」などの最近の音源は、もう自由闊達、やりたい放題が とても楽しく、一体今後どんな新たなイノベーションを見つけてくれるのだろうとワクワクします。

各音源に少しずつ、一対一営業のお話が出てきますが、それをまとめて聞いてみたいものです。

今後とも宜しくお願い致します。

（不動産業 K. T さま）

気付くだけで満足、学ぶだけで満足をしていた自分を客観的に「気付く」最高の機会になりました。

この度、題名のない放談会音源を聞かせて頂きました。

音源を購入したのはこれが初めてで、とても得られるものが大きかったです。

気付き発、即断経由、アクション行、という事で如何にスピードを上げて行動まで持って行くか。

気付くだけで満足、学ぶだけで満足をしていた自分を客観的に「気付く」最高の機会になりました。

この音源がきっかけで、次の音源も購入しましたし、個別コンサルも申し込み、結果として全てが交互作用して更に行動のスピードが上がるという良いサイクルに入りました。

次の音源購入→気付き→即断→アクションを楽しみに日々行動していております。

(T. N 様)



放談会全体が題名のないまま、けれどもその大きな流れに乗って聞くことができたという体験がメチャクチャ貴重な経験になったということです。

今回の音源収録の放談会は、貴重な大阪での開催で、しかも以前の「比喩放談会」を拝聴して超ド級の気づきがあっただけに、参加が叶わなかったのが本当に残念でした。それだけに音源販売ということで飛びつきました。

今回も良い買い物をさせていただきました。

本音源での私にとっての一番の収穫は、鮎谷さんが紹介して下さった

「気づき発→即断経由→アクション行き」

という言葉【冒頭に】聞いたことでした。

「気づき発→即断経由→アクション行き」という言葉単体でのパンチ力もさることながら、それを最初に話していただき

「今日はこれだけ覚えて帰ってもらったら OK です！」

と続けられ、その後も折に触れこの【電車比喩】を口にされることによって、放談会全体が題名のないまま、けれどもその大きな流れに乗って聞くことができたという体験がメチャクチャ貴重な経験になったということです。

題名は最後までつけられず、しかしその会のキーワードを最初に参加者の方にお渡しし、我々はそれを手元に置いてチラチラ見ながら話を聞く。この構成に唸りました。話がもの凄く入ってきました。

「これはいい！」という気づきを、自分なりに換骨奪胎し、「よし自分の講義でもやってみよう！」と決断し、実際に次の日の授業中に意識して繰り返そう言ってみました。

「今から話すここからここまでの範囲では、とりあえずこのことだけ覚えてくれたら、理解してくれたらいいから！」

そうしますといきなり思った以上の反響がありました。毎回授業後に書いてもらう記名式の感想で、

「ここの分野、おもしろそうやなと興味持ちました！」

「今までよりわかりやすかったです！」

という記述のものがグンと増えたのです。

鮎谷さんの足元にも及びませんが、最初に学生たちに

「あ、とりあえずこれを持っていたらいいんか！」

という、安心感を与えるような、けれどもパンチ力のあるキーワードをまず渡しておくことで、学生たちの定着度、関心度が大きく変わるというこの経験は、まさしく「気づき発→即断経由→アクション行き」をやってみようと思った結果だと言えます。

私にとっては「こんなこともできていなかったのか！」と目から鱗モノでした。

本当にお得な買い物となりました。

ありがとうございました！

(大阪 ECO 動物海洋専門学校 獣医師 渡邊 力生 様)

**意志決定基準の方法が、より自分の中に入ってきました。**

今回の音源を聞いて、鮎谷さんが言われている、気づき発即断經由アクション行きの大切さが分かりました。

他の音源でも言われていることですが、行動をすることの大切さをより感じることができました。他の音源を何回も聞いて、自分の中で変容するためのプロセス、流れは分かり行動していたつもりでしたが、今回の音源でまだまだ甘いことが分かりました。

特に、気づいて即断まではいくのですが、アクションまで繋がるのが少なかったです。極小でも良いので、行動することでPDCAを回す、音源で言われているDCAPが明らかに少なかったです。今までは、気づきからアクションにいたるまでに、アクションが具体的になっていなかったり、1つの行動が大きかったので、中々アクションまで繋がらなかったのですが、まずはどんな簡単でも良いので、行動できる所まで、リスト化し行動していけるようになりました。

また、仕事の定義も、第2領域、仕組化、システム化を意識する所までいってなかったもので、\*仕事の取り組み方も今までと変わってきています。**\*意志決定基準の方法が、より自分の中に入ってきました。**今までアクションに繋がらなかった時間、惰性のまま無為に過ごしていた時間をどこまで犠牲にすることができるか（犠牲というとマイナスイメージがありますが、逆に変わるための時間を増やしている気になり、やる気が上がります。）意識してできるようになってきています。

今回の音源だけでなく、目標、日記他の音源も同様なのですが、再度聞き直すことで、自分ができていなかったことが再確認できています。

ありがとうございました。

(Y. N 様)

鮎谷さんのおっしゃるように、気づきを自身の言葉として再定義していくことで、これまでぼんやりと思っていたようなことが、明確に整理されていくようです。

鮎谷様  
大塚様

いつもお世話になっております。

放談会の冒頭で、鮎谷さんが

「“気づき発、即断経由、アクション行き”この言葉さえ覚えておいてくれればいい」

とおっしゃっていましたが、まさに今回の放談会は、いかにこの3つを一気通貫、徹底していくかを、あらゆる角度から教えていただいたものでした。

その中でも、これまで私が意識していなかった、または意識には上がっていても行動に移すことのなかったことを、私自身の備忘も含めて書き記したいと思います。

一つは、一度構築したら、恒常的に効果をもたらすものを仕事と定義するということです。

以前の音源においても、第二領域以外は仕事ではないとおっしゃっていましたが、私自身、普段の仕事を進める上でも意識してきたつもりでしたが、将来的にも効果をもたらす仕組みの構築といった視点が抜けていたことに気づかされました。

また、

「習慣化を習慣化する。」

この言葉も、字義通り習慣化していきたい概念です。

メルマガを購読し、さらには各種音源を拝聴させていただくようになり一年半ほどが経ち、いくつかの良い習慣は習慣化されてきたように思います。

これには深く感謝しております。

ありがとうございます！

ただ、依然として「横着」という骨がらみの悪癖は存在しております。さまざまな状況下における「状況解釈」の改善も求められるところです。

バグはまだまだ埋まっているようです！  
これらを時々刻々の記として記し、意志決定基準を策定していくことで、在りたい自分に近づいていきたいと思っています。

在りたい自分といえば、鮎谷さんがお話しされていた、仕事をアートとして捉えるくだりが私には深々とささりました。人生という絵画、もしくは人生という彫像を、どのように描き上げ、彫りあげるのか、これは私の人生における最大の目的でもあります。  
時々刻々の記を記すことで、キャンバスに一筆一筆一筆、筆を入れ、私なりのアートを創造していきたいと考えています。

今回の「題名のない放談会」からも多くの気づきを得ることができました。

改めて、感謝申し上げます。

鮎谷さんのおっしゃるように、気づきを自身の言葉として再定義していくことで、これまでぼんやりと思っていたようなことが、明確に整理されていくようです。

日々のメルマガは、もはや私にとってなくてはならないペースメーカーとなっております。  
これからも楽しみに拝読させていただきます。  
今後ともよろしく願いいたします。

(株式会社イーハトーブ こばやし接骨院 小林 正佳 様)

私が当初想像もしなかった気づきが多々ございました。

本日は鮎谷様のセミナーに初めて参加させていただきました。

「題名のない放談会」だけに、私が参加しても場違いなのではないかと不安もありましたが、大正解でした!私が当初想像もしなかった気づきが多々ございました。「題名のない〇〇会」に病みつきになりそうですね(笑)

さて、今回のセミナーで特に印象に残ったことは【第2領域以外は仕事ではない】と定義付け、「自分しかできないこと以外はやらない」と決意し、人生に効果が高い第2領域、特にまずはじめは、短めに、たとえば数週間で完遂できる第2領域から手を付けることを意識し、そこで生まれる成果と価値を感じ、喜び、成功体験を重ねて、小さな3連勝を確実なものとする事です。合わせて、効率化を極めた上で非効率を楽しむことの重要性も学びました。

鮎谷様の

『一度作ったものが永続的に回る仕組みを作ることのみを仕事という』

という定義付けに、私の仕事に対する意識はまだまだだと痛感しました。また、鮎谷様が目をつぶっておられてもメルマガのフォーマットが浮かんできて、文面を圧巻のスピードで誦じておられ(!!)、あの日々の膨大な分量のメルマガの実際の執筆風景を垣間見ることができたことは、私にとってここ数年で1番の衝撃の光景でした!!

本日ご紹介いただきました「気づき発即断経由アクション行き」を新たな行動規範に組み込んでまいります。早速「歩きながらメモを吹き込むこと」を習慣化します。実はこの感想文も口頭にて作成しましたがスピードはまだまだですね(苦笑)

これからも「私は何をもって憶えられたいか」Being 目標とのギャップを時事刻々の記により埋めていこうと思います。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。本当にありがとうございました!!

(O. T 様)



今回の放談会は、期せずしてその「お客様の本当のニーズを引き出すための質問」を鮎谷さんから受ける場、となりました。

鮎谷さんの音源や音声での年間プログラムを拝聴してはいますが、実際にお会いし、会場の雰囲気に触れ、その場のピンと張り詰めた空気の中に身をおくこと、その場へ足を運ぶ時間やそこから戻る時間さえ、やはり安全地帯に身を置きながら音源を聞いているだけとは違うものがあるな、としみじみ思いました。

例えばプラトーに関する質問が出たときの、質問をされた方と鮎谷さんとの空気感を目にすること、その場に居合わせることで、経験したことのない人間にとっては単なる概念でしかないことを、実体験として話すことの出来る人を己の目で実際に見て心がざわざわすること、というのは、耳だけよりも、目と耳と皮膚で感じるほうがインパクトが強いのは当然です。

回答者のだ真ん中を射る質問が出来る人と、考えをまとめることすら出来ない自分との差にヒリヒリするのも、その場に居合わせたから経験し得たことです。そういう意味では、わざわざ足を運んでよかったと思っております。**放談会では様々な気づきがありました。**

●定性目標と定量目標が上手くリンクできず、自分の目標なのに、「100円ショップで売られている他人の目標」感がして、そこへ全力を投入することも出来ず、自意識の棄損に悩んでいましたが、定量目標というのは、定性目標で掲げた能力や状態を獲得するために、どれくらいの経験が必要なのかを具体化するもので、数字の延長線上に自分の欲しい能力の獲得がある訳だから定量目標はもっとデリケートなものなのだ、と明確に意識しながら、再構築している最中です。

●第二領域以外は仕事ではない、という概念を持ち合わせていなかったのも、大変衝撃を受けました。思えば私は“しごと”しかしていませんでした。今までは“しごと”の分量が多く、ただ振り回されて、疲れ果てて、いきなり第四領域へと突入して、自己嫌悪に陥ったりもしていましたが、例えば今現在取り組んでいる“しごと”についても、どう「第二領域の仕事」に持っていくか意識するだけで、やり方や、成果物そのものが変容していくなと気づき、取組みを一新しようと思えました。

●以前、お客様の本当のニーズを引き出すための質問力を高めるための研修を受けたのですが、実際にワークをやってみても、私はただ矢継ぎ早に聞いて、お客様との空間を埋めるだけの単なる作業になってしまっていました。

ワークの中では、私もクライアント役をやって質問を受けましたが、その質問は私がかつて自分自身でも問いかけた質問であり、それじゃないんだよ感だけが残る結果でした。**今回の放談会は、期せずしてその「お客様の本当のニーズを引き出すための質問」を鮎谷さんから受ける場、となりました。**

鮎谷さんが放談会で語られたことが、形を変えて私への質問となり、私が問題だと感じていた問題は実は本当の意味での問題ではないのだ、と気付くに至りました。一体、この差（一方は直接働きかけていても真の問題に到達しないのに、他方は群集の中の一人の問題をも浮き彫りにする）は何なんだろう、とずっと考えていたのですが、あらゆる物事の定義がしっかりしている、ということが要因の一つなのではないかと思い至りました。

例えば「時間が足りないんです」と言われても、「ああ、足りないんですね」で分かった気になってしまう私と、その言葉を発するに至るまでの話者の行動や心の動きのバラエティーを沢山蓄積すると同時に、それら個別具体的な事象の抽象度を上げ、言語化して向き合ってこられた方との、超えがたい差なのだ、と思いました。

**鮎谷さんの定義が、辞書的、直接的、平面的なものではなく、多面的で深みがあり、ときにはユーモアに包まれた優しいもので、大変よく練られたものであるので、強引さがなく、言葉そのものに力があり、今度は自分がその言葉を引き受けて深めていこうと素直に思えるもので、（今まで沢山の音源を聞いてきたんですが・・・）「言葉の力」をこれほど強く感じたことはありませんでした。**

結局、あらゆることは、適正な言葉で塗り替えることが出来るのだな、と思います。ただ、それら（今の自分の状態や、将来の目標など）は実体がないものなので、うっかりすると簡単に変容したり、消失したりするものだから、言葉で塗り替え続けなくてはならないし、常にピントを合わせ続けることを意識しなくてはならないのだな、と思いました。そのための日記だと何度も聞いて分かっていたつもりが、実は相変わらず全くわかっていなかった訳で、「腑に落とす」ことの難しさも感じました。

私の日記は、誰が見るわけでもないのに、ちょっと気の利いたことを書かねば、という訳の分からない色気？みたいなものがあつたのかもしれない。初めから完成度の高いものを紡ぎだそうと分不相応な考えに囚われていた感もあります。自分へのエール、自分を躰けるための言葉、短くていいので、タイムリーに、を心がけてやってみようと思いました。

気付いたら「即断即行」を暫く合言葉にして習慣化させるつもりです。どうもありがとうございました。

（税理士 C. T 様）



音源で聴いたことのある話が出てきましたが、聞いた音源とは違う角度で様々な絡ませ方がされ、音源で聴いたことの学びが深まりました。

JR九州会長 唐池恒二さんの著書から

「気づき発、即断経由、アクション行き。」

今日はこれだけ覚えて帰って下さいと言われ、安心して聞く事ができました。  
これに絡めた話がどこまでも出て来るので、なんてすごいんだと思いながら聞いていましたが、この言葉を忘れずに使い続けることができます。

学びがたくさんありました。目標設定をすること、日記を書くこと、物語を編むこと、変わる為にやるべき事、比喩を使うこと。これら音源で聴いたことのある話が出てきましたが、聞いた音源とは違う角度で様々な絡ませ方がされ、音源で聴いたことの学びが深まりました。

腑に落ちたことを、覚えなければ、やらなければ、やりたい、やらなきゃもったいないと思いました。また、目の前で鮎谷さんが話されると、文章より音源より心に響き、すっと言葉が入って、やる気にもなり、やっぱり生は良いなと感じました。

やる気の半減期は1日ということを入れ、一過性にならないように、何度も言葉を繰り返し見直して、行動習慣を変えます。一気に成に学び、決断し、行動に移します。勉強ばかりでなかなか行動しない学び地蔵から、立ち上がり、走る地蔵になります。

まずは、転職を考えているので、必死に考え、やりたい事が出来るよう外部と接触すること、考え込まずに行動することを自分に課し、遡増する人生を歩めるよう健全なストレスをかけ続けていきたいと思えます。

ありがとうございます。  
これからもよろしくお願い致します。

(H. T 様)

音源を聞いては心地よい高揚感と勇気、そしてたくさんの気づきをいただいております。

鮎谷様、大塚様、初めまして。

今回音源を聞いて、「初めて感想を書こう」と思い立ち筆を執りました。

海外勤務のため、セミナーに行くことが難しく、音源は非常にありがたいです。フォローアップ音源に始まり、目標音源、日記音源、三田さん音源と買い進め、音源を聞いては心地よい高揚感と勇気、そしてたくさんの気づきをいただいております。時々刻々の記も始めました。いつかぜひお会いしてお話を聞きたいです。

私はどちらかという、やるべきことは明確なのだけれども、なかなか重い腰を上げられないタイプで、口先ばかりで、実行量が少なく、先送り癖があります。メルマガで紹介される感想文や、“ど真ん中”の質問をされる方を見て、

「やっぱり行動されてる方からの質問・感想は違うなあ」

と思い、

「感想を書くのは、音源を擦り切れるほど聞いて、実行して、成果を出してからにしよう」

と思い込んでおりました。

今回、Dカップのお話を聞いて

「なるほど、順番が大事だね」

と思ってる間に、メルマガで速攻で感想を寄せている方がいることに気づき

「自分、やっくらんやん！だからアカンねん」

と頭を殴られた気分になりました。

今回、音源は1回しか聴いてません。いつもメモ取って咀嚼するのですが、まだやってません。とりあえずメールを開いて考えながら書いてます。もっと咀嚼して、実行してど真ん中の質問を書いて、「おおっ！」と思われない気持ちがあったのですが、それが行動を阻んでました。とりあえず1勝（0.1勝？）9敗。勝率を伸ばしていきます！

今後ともよろしく願いいたします。

(製造業カスタマーサービス部 M. K 様)

この度も大変学び多き音源でした。

この度も大変学び多き音源でした。

一番印象に残ったところとしては、とにかく行動していきましょう、というところ  
です。

頭の中であれこれ考えたことや、たくさん学んだことも、それを日常の中での具  
体的な行動に落とし込んでいかない限り、自身の人生が変わるはずもない、とい  
う当たり前のことを再認識させられました。

やみくもに動くのは微妙ですが、しっかりと考えて、やろうと決意したことは、  
行動する！という思いを強く持って生きていこうと思いました。

また次回の音源も楽しみにしております。  
宜しく願いいたします。

(営業 Y. I 様)

定性目標と定量目標、お互いにリンクさせて行ったり来たりしながら考えることを意識していこうと思いました。

「題名のない放談会」音源、拝聴致しました！  
定性目標を立て、定量目標に落とし込もうとした時、息苦しさを感ずる、というのが自分にも思い当たり、定量目標を立てなければそりゃ進まんよ、と頭ではわかっている、なかなか立てられなかったのですが、それは過去に立ててきた定量目標が、定性目標と紐付いていないものばかりだったからだと気がつきました。

仕事のルーティン、あるいは過去には受験勉強の偏差値、どちらも「その先に何かがあるのか」を、心躍るイメージを描けないまま突っ走っていました。だから「定量目標=息苦しい」という固定観念が頭の中で出来上がってしまっていたのです。定性目標の中にも、must、should が埋もれている可能性があると感じましたので、次の休みに目標を改めて更新をかけてみようと思います。

**定性目標と定量目標、お互いにリンクさせて行ったり来たりしながら考えることを意識していこうと思いました。**

そのためにも、「気づき発、即断経由、アクション行き」の言葉も常に回し続け、あるいは唱え、あるいは人前で口にする事で自分を鼓舞していきます。

中途半端な目標を掲げていても即断即決していくうちに萎えて行動する気がなくなるので、目標をできる限り高く設定する。ただ、座していても高い目標は生まれないので外に出て、気づいたら、即断即決し、実行。そのためにも...目標と行動、どちらか一辺倒になってしまうと、QOL に大きなダメージを受けることを実感するので(汗)行ったり来たり、ということイメージしていきたいと思えます。

目標と行動はリンクしたものでなければならず、また、目標を目指していく中で must や should が発生したからといって嘆いているばかりでなく、一時的なものなら乗り越える、毎度毎度発生するものなら根治するための対策を立てて実行するなど腹を決めてかからなければ、と決意を新たにしました。ここは物語を意識すると効くところでもありますね。

また、質問 2 つ目に対する回答「賢くてバカな人と、バカだけど賢い人」について。先ほどもプライドについて書かせて頂きましたが、やはり must,should にしがみついて生き続けてきたため、まずはその発想を手放すことだと感じました。ゲリラ的に行動していくイメージで、小さくても、とにもかくにも動いてみる。それで感情が動き、思考も先に進む。

色々書かせていただき、他にメモもたくさん取らせていただきましたが、今回の気づきを一言でまとめるとするなら「気づき発、即断経由、アクション行き」という言葉を、他の目標と共に部屋の壁に貼り、毎日眺めながら唱えたいと思

ます(笑)  
今回も、ありがとうございました！

(大嶋 厚裕 様)

**音源を聞いていてなるほど凄いなと思いました。**

鮎谷様 いつもありがとうございます。

何か活かせるものがないかを考えながらいつもメールマガジンを上から下まで読んでいます。

今ある資金と安定した収入の量から考えると音源購入に対して購入したいが躊躇していましたが、

▼結果の出ないあなたに足りないもの

に反応して、つい購入してしまいました。価格的にもお手頃ですしね。

**音源を聞いていてなるほど凄いなと思いました。**

メルマガを読んでいるときに音源についての感想やレジュメ？を掲載されているので、それを読むことで音源を購入したのと同じような効果が得られるのでは？と考えていました。

後半は質問コーナーでしたが、これを聞くと放談会ぜひ参加したいという気持ちになりました。今、悩んでいることの答えを聞けるということについては計り知れない価値があるのだらうなと思います。質問者の問いに対して的確に答えられているように思いました。

自分の悩みというのが、定量目標です。ただし、行動目標という意味では達成できるのですが、金額目標が過去に達成できず、落ち込んでいるというかどうしたらいいのか、何かいい方法、やり方はないかと考えています。数字の延長上に能力や経験がついてくるという考え方を合わせてくると少し気分が楽になりました。

このことだけでも、**音源に対して支払った価値を十分に得られました！**

習慣、行動についての重要性をお話しされていましたが、この習慣化や行動を促すためにも安くない対価を支払うというのはいいのでしょうかね。

以前、30万円ほどお金をだして他の教材を購入しましたが、当時読み取れたのが本を100冊読めっということのみでした。そして、泣きながら少しずつ少しずつ本を読み始めメルマガも欠かさず読むようになり、日記をつけてとちよとずつ やってきた結果、どれだけ成長したかを感じることができています。

っということは、**音源すべて購入して、実践することでもっと成長できるのだらうな**あと思うと音源購入が容易くできるほど、お金を稼ぐことが急務だと思いました。

とくに日記については、本当は今すぐ欲しいのです。日記をつけて成長できたという自覚があるので、もっと成長するために。第2領域の話ですぐにできるものと長期的にできるもののお話しがありましたが、今自分に必要なのは第2領域のすぐにできるものということだろうと思います。

今取り組んでいるものが動き出したので、期待できそうです。しっかりDカップでやっていこうと思います。

(K. T 様)



放談会音源を拝聴させて頂き、学びが深まり、実践に繋がる気付きが、球体で広がりました。

鮎谷先生

いつもお世話になっております。

年間プログラムに参加させて頂いております、福田です。

この度は「4月8日題名のない放談会」の音源を販売して頂きまして、本当にありがとうございます。放談会音源を拝聴させて頂き、学びが深まり、実践に繋がる気付きが、球体で広がりました。

今回の音源は、私の年間プログラム初参加1週間後に販売して頂いたもので、年間プログラムで学んだことの復習にもなりました。この音源は私の為に販売して頂いたのではないかと勘違いしてしまう様な、復習にはどんぴしゃな内容ばかりでした。

音源の内容は、全て学びや気付きになりました。

結果を出す為に、音源での学びを習慣化するまで行動していくと再決断いたしました。

今回、年間プログラムに参加させて頂いて感じたことは、結果を出すためには行動が必要なので、年間プログラムで皆様のお力もお借りしながら1ヶ月に1回お尻を蹴られれば、がんがん行動して習慣化していき、結果がどんどん出せると感じました。年間プログラムは、場に力がみなぎっています。

年間プログラムでマイク・タイソンになれそうな錯覚もしています。

音源と年間プログラムで相乗効果が生まれています。

この度は「4月8日題名のない放談会」の音源を販売して頂きまして本当にありがとうございます。音源をずっと聞き続けて、実践していきます。また年間プログラムでも何卒宜しくお願い申し上げます。

(福田 様)

自分への進化のヒント、ビジネスモデルとしてのヒントになりました。

鮎谷さんのメルマガは、独立する前（10年以上前）から愛読しており、事あるごとに放談会やセミナーなどに参加させていただいています。

そして、毎回参加した後は、何がしかの効果があり（それをミラクルと呼んでいるのですが）、例えば、

- 3日後に大型案件が入ってきたり、
- 仕事のアイデアが思いついたり、
- 進化へのタイミングで決断ができたり、

まさに、鮎谷さんがいつも放談会で言うとおられる、

「いただいた対価の10倍返し」

のような不思議な出来事が起こるのです。

しかも、一度や二度はなく、こればかりは、体感するのが一番だと思いますが。

今回の「題名のない放談会」も例外ではなく、とても重要な気づきがありました。

自分でもコンサルティングをしているのですが、その中での次なるステージは見えているものの、ただ、それは感覚的なので、模索中でした。それが鮎谷さんの放談会によって、具体的に明確になりました。

今回の放談会の中でヒットだったのは「第2領域」のお話。

「重要だけれども、緊急ではない」

これは、自分もそうですし、周りも本当にそうだな、と感じました（笑）

自分への進化のヒント、ビジネスモデルとしてのヒントになりました。

（ありがとうございます！）

まさにこの「明確になる」ということが大切で、ボクの場合は、思考の中で明確化されると、やるべきことが見え、それが現実となっていくので（今はそのスピードが速くなっている） その元となる、最初の「刺激」が大切。そ

の「刺激」が自分の中では、鮎谷さん放談会。

これは、自分の中ではもうシステム化されていますので（笑）、あとはその刺激の中へ身を置くだけ。

今回も貴重なる、気づき、ヒントをいただきました。

ありがとうございます。

音源も「即ポチ」です（笑）

また、新しいコンテンツ（放談会）楽しみにしておりますし、『題名のないシリーズ』とてもいいと思います。

（株式会社アーチ・コアインコーポレーテッド CEO 多陀賢二 様）

鮎谷さんのメルマガや音源は自分に新しいパラダイムを提供してくれていつも感謝しています。

題名のない放談会で、今日はこれだけでも持って帰って貰ったら革命的な変化が起きると言われていた

「気づき発—即断経由—アクション行」

これは言葉で持っていないとなかなかできない。  
言葉があれば概念化されるから言葉がないと始まらない、というのを聞いてまさにその通りだと思いました。

誰しも一度くらいはビジネス的な事でなくとも

「気づき発—即断経由—アクション行」

を経験した事あるはず。

でも言葉を持ってないと、アレがそうだったなという事すらわからない。概念化されていないので、そういう経験があっても再現性がありませんでした。

そして賢いけどバカな人とバカだけど賢い人のお話。理想は賢くて賢い人、そこそこ良いのがバカだけど賢い人、ダメなのが賢いけどバカな人、一番ダメなのが不勉強でバカな人、自分はこの4つで言えば不勉強でバカの部類であったと思います。それに気付いたので、何とか自己教育をと思っておりますがこのまま勉強だけしても頭でっかちの、勉強したバカになるだけ。

「決断しないことに対して自覚がない。比較が無いからそんなもの、決断しないことに対して当たり前だと思って気付いてさえいない」

こういう事も言葉で言われないと、自覚していない人にはわからないと思います。まだまだ自分には決断の数が少ないと認識しました。

自覚がない、比較が無いから気付いていない、という気づきを得た時にちょうど「底辺校」出身の田舎者が、東大に入って絶望した理由という記事を見ました。そこには、地域格差の問題は貧富の差ではない。文化と教育への距離が遠いがゆえにそれらを想像すること自体から疎外されている。問題は想像力が奪われているということ機会の問題ではなく想像力の問題なのだ。という事が書かれていました。

賢いけどバカな人の多くは気付いてはいる。だが行動力が不足している。対して不勉強でバカは気づきすらない。自分もそうだったから、今だからこそわかりませんが、将来のために勉強しようという発想がないため何も気付かない...という状

態でした。起業放談会音源では、地方にこそ勝機ありとありましたが地方では敵が不勉強で弱いというのはまさにそういう事なんだと繋がりました。

不勉強でバカな部類は、そもそもアクション駅がどこにあるのかわからないというか、気づき駅まで行ったとしても、そこから先の線路が無いから良い話だなで終わる状況を思い浮かべました。恐らく想像力が貧困で、そこから先の決断やアクションが発想できない。今後の自分の課題は想像力を強化し、発想力を高め、アクション駅を見出し、即断していく必要があるとわかりました。

そしてアクションは仕事でないといけないということ。仕事とは未来に価値を見出してくれる第二領域であり一過性のものでなく、今後のこり続けること。未来に資産化されることだけやるとい問が大事であり、習慣化を習慣化する事を真剣に考える必要があるということ。つまりアクション駅に行けないというのは第二領域という仕事をまだまだ真剣に考えていない状態にあると強く認識しました。勉強を逃げにせず、学びで安心せず、成果が欲しいのに行動しないバカにならぬよう想像力、発想力を高め行動に繋げていきます。

自分が書いている現在の日記は、まだまだ主に人間としてダメすぎた性格や生活習慣の矯正で、種を蒔く為の畑作りという方面が強いですが未来に資産化される事について真剣に考えることをアンテナを張って日記を活用していきます。

**鮎谷さんのメルマガや音源は自分に新しいパラダイムを提供してくれてい  
つも感謝しています。**

今回の音源もありがとうございました。

(N. S様)

「気づき発、即断 経由、アクション行き」「即断、即決、即実行」など、先送りグセが発動しがちな自分にとって、今後の人生における波及効果が、甚大になるであろう意思決定の基準となる言葉をいただきました。

題名のない放談会という名からは想像もつかない、値千金の学びが、非常に豊富な音源でした。

「気づき発、即断 経由、アクション行き」「即断、即決、即実行」など、先送りグセが発動しがちな自分にとって、今後の人生における波及効果が、甚大になるであろう意思決定の基準となる言葉をいただきました。

2つの目標や、「気づき」の総量がアクションにつながる、という話もあり、目標音源、日記音源との有機的なシステムを感じさせる「リンク」も散りばめられており、基本音源を聴いたあとに当音源を聴くことで、成長、変化の促進につながる気づきを、大量に得ることができました。

様々な音源をローテーションすることで、得られる価値が何倍にも増大していく感覚を得られました。次作の音源も、心より楽しみにしております。

引き続き、よろしくお願いいたします。

(S. I 様)

自分がだらけそうになったときは、目標を見直すと同時に船津さん音源と先送り打破編を聞き直すことで、自分を律していきます。

船津さんの音源を聞き、やっと自分のお尻に火がついた状態を維持するための教材として今回の音源を購入いたしました。

勉強しても頭でっかちになるだけで行動できなかつたり、目標を立てても、しょぼい目標に満足していたりした自分を躰けるためでしたが、今更ながら自分の中で一本筋が通った気がします。

自分でいうのもなんですが、「賢くて、バカ」でした。  
何を持って仕事というか、というお話をしていただくことで、「今やってることは仕事か？」という意思決定基準を頂戴したように思います。

今回の音源とは異なりますが、船津さんというロールモデルがインプットされたおかげで、「船津さんでも行動してんのに！」と言葉は悪いですが、臨場感をもった言葉にて自分を躰けていけそうです。自分がだらけそうになったときは、目標を見直すと同時に船津さん音源と先送り打破編を聞き直すことで、自分を律していきます。

鮎谷さんの音源は単体でももちろん素晴らしいのですが、組み合わせると効果が倍増するようになります。自分のOSを入れ替えるために、音源を聞き続けています。

手元にいろいろな音源があるからこそ、この話が聞きたいと思ったときにすぐ聞けるのが音源学習の良いところと改めて感じています。音源をいくつか入手していた点は「賢いバカ」の自分を褒めたいです。やってよかった鮎谷式となるよう、今度こそサナギから羽化できるようやっていきます。

この度もありがとうございました。  
よろしく願いいたします

(T. K 様)



「先送り打破」というワードだけで購入を即決しましたが、「気づき発、即断経由、アクション行き」という言葉だけでも十分に元が取れてしまった気がします。

この度は、またまた貴重な音源・学びをいただき、ありがとうございました。  
「先送り打破」というワードだけで購入を即決しましたが、「気づき発、即断経由、アクション行き」という言葉だけでも十分に元が取れてしまった気がします。

また決断から行動までの間に多くが行方不明になるという言葉も強く突き刺さりました。

どうしても学び、計画に時間を掛け過ぎて、知らないうちに行動に移せないままになっていることが多く思い当たるどころがでございます。

気づきを得たときには、最悪のリスクだけは避けつつ、とにかく小さくても行動を起こすところまで、一気に持っていくことを習慣化したいと思います。

(PDCAをDCAPに変えていきます。)

また最後の変わらない人と変わり続けられる人の違いの話も心に残りました。  
この話がインプットされていたら、スランプが来ても折れないで、苦楽しい状況を楽しんで、変わっていけると思います。

ありがとうございました。

(Y. H さま)



放談会の参加者の方々のご質問やご意見も、さすが鮎谷さんの放談会に出られている方々だと思いました。

お世話になっております。

音源学習、時間の天引きに続いて、今回、3回目の音源購入です。

今回の音源では、「気づき発—即断経由—アクション行」が印象に残りました。このフレーズに関連するいろいろなお話をいただけてよかったです。放談会の参加者の方々のご質問やご意見も、さすが鮎谷さんの放談会に出られている方々だと思いました。

鮎谷さんが「気づき発—即断経由—アクション行」が書かれている本のことを紹介されていたので、早速読んでみました。そして、驚きました。

音源でもお話されていましたが、コラムの1つとして紹介されていましたが、そのコラムのタイトルに過ぎなかったフレーズを、これだけ膨らませて、いろいろな形にして話をする事ができるなんて、鮎谷さんは本当に素晴らしいなと思いました。

次に、印象に残ったのは、音源のクーポンの話です。まさに、今回もせっせと感想を書いています。クーポンをいただくと、また買ってしまうのかな、という気持ちもありながら、クーポンをいただけることを楽しみにしています。

最後に、3つ目の音源を購入して、新たな気づきがありました。それは、音源が3つもあると、通勤時間等で音源をずっと聞いても、2周目に入ることがありません。そのため、毎日飽きること（すみません）がなく、音源を楽しむことができます。そして、(3つの音源という)違う話で、ずっと鮎谷さんが話しかけてくれていることで、自分を律することができるように感じています。これが、3つ買って新たに気づいた音源の価値です。

これからも、いろいろな音源がリリースされることを楽しみにしています。

(会社員 (金融業界) M. H 様)

振りかえってみれば、即断までも進んでいないことが多々あり圧倒的な行動量の差が人生の変化を生むという至極当然なことと頭ではわかっているも、行動すらしていない自分に気づきました。

全体を通して気づかされることが多くありましたがそのうちのいくつかの感想です。

気づき発→即断経由→アクション行

振りかえってみれば、即断までも進んでいないことが多々あり圧倒的な行動量の差が人生の変化を生むという至極当然なことと頭ではわかっているも、行動すらしていない自分に気づきました。

まさに自分は学び地蔵で、勉強することでやっている感を自分で作りだして自尊心を傷つけず自分を納得させている気がします。まずは、行動に移すまでのサイクルを早く回そうと思います。

行動を持続させるために「苦る楽しい」という境地を得るために自分がどうなりたいのかを再度考えてみたいと思います。

(M. K 様)

今回の音源はこれまでの総集編、又はダイジェスト版といった雰囲気のもので、鮎谷さんが大切にされていることのエッセンスが凝縮して封じ込められているように思いました。

鮎谷様、セカンドステージの皆様

大変お世話になっております。

この度、【題名のない放談会音源】を拝聴させて頂きました。  
私はこれまでに鮎谷さんがお話しになっている音源の大半（全部？）を拝聴しておりますが、今回の音源はこれまでの総集編、又はダイジェスト版といった雰囲気のもので、鮎谷さんが大切にされていることのエッセンスが凝縮して封じ込められているように思いました。

この音源で最も大切にされていることは「行動」ではないかと考えましたが、行動の重要性については何度聞いても聞き足りるようなことはないように思います。

今回のお話を「行動」の観点から分析してみると以下のように分けられるのではないかと思いました。

まず、1.行動に至るまでのスピードについてです。

これは音源の冒頭でお話されていた「気づき発、即断経由、アクション行き」に象徴されるように、外部からの刺激に対していかに素早く行動するかの大切さです。気付いたり、考えたりしても行動に至らないことを評して「（行動が）行方不明になる」との表現も出されていましたが、人がいかにすぐ行動しない生き物であるかを改めて再認識しました。

次に、2.重要な行動の位置付けについてです。

鮎谷さんは音源の中で「第2領域のみが仕事」と仰られていましたが、自他を含め人の行動を分析してみるといかに第2領域（非緊急かつ重要な部分）の行動が少ないかがわかります。行動するといっても、第2領域以外の行動ばかりしていても一向に将来は楽にならないのであり、「貧乏暇なし」状態が続くことをわかりやすく語られているものと感じました。

さらに、3.行動の習慣化についてです。

第2領域の行動が大切であるとしても、意識的にやらなければならない段階であれば精神的にも肉体的にも負担感を感じるものであり、それがゆえになかなか行動を続けられません。やればよいとわかっているのにやらないこと、やったとしても続かないことというのは数多く存在しますが、それらはいずれも習慣化の領域まで達していないからであることを再認識しました。

私も行動力については十分な能力を持ち合わせているとは認識していませんが、少なくとも今回の音源で鮎谷さんが語られていた言葉を持ち続けることで、自己を客観的に分析できる視点を持たたように思います。何か小さいことであってもすぐに行動に移していくことができるようになれば、今回の音源を拝聴した価値があったということができると思います。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

(アンサーズ法律事務所弁護士荒木 俊和 様)

実行に移さない悪癖も薄々は気づいていたのですが、改めて今回の音源を聞かせていただいたおかげできちんと言語化でき、修正へと一歩を踏み出すことができたように思います。

鮎谷様

いつもメルマガを楽しみに拝読させていただいております。  
また、今回も期待どおりの音源を提供いただき、ありがとうございます。

音源を聞きながら、いかに自分がこれまでの人生の中で

「決断してから実行するまでの間に多くの決断は行方不明になる」

という状態にしていたのかに思いを巡らしていました。  
日常の中で！マークが立つ気づきはあるものの、実行を先延ばしにする悪癖を放置したままにしていたので多くの決断を行方不明にしてしまっていました。

今は毎日、日記を書きながら、実行を先延ばしにする悪癖を即断、即決、即実行できる習慣へと転化すべく、自分を躰けていこうとしています。実行を先延ばしにする悪癖は長年かけて身につけてしまっていたので、簡単には修正することができないのかもしれませんが、目標設定と日記の力を借りつつ、丁寧に修正していこうと音源を聞いてからすぐに決断し、即実行しております。

実行に移さない悪癖も薄々は気づいていたのですが、改めて今回の音源を聞かせていただいたおかげできちんと言語化でき、修正へと一歩を踏み出すことができたように思います。

今後も、即断、即決、即実行のリードタイムを極限まで短縮化すべく、習慣化に取り組んでまいります。

今回も貴重なお話しを聞かせていただきありがとうございました。  
次回の音源も楽しみにしております。

(H. H 様)

今回の音源は「行動」と「学び」が大きなテーマの一つとなっていて、たくさんの気づきを得ることができました。

今回の音源は「行動」と「学び」が大きなテーマの一つとなっていて、たくさんの方の気づきを得ることができました。

ここでは「行動によって学びの歩留まりが上がる」という言葉が特に印象的でした。「行動」のために「学ぶ」だけでなく、「学ぶ」ために「行動」という、発想の転換もあるのだな、と思いました。

私が学んでいる人の中には、常にマイブームのようなものがあって、あることに少し手を出して、また次に行く、という人が何人かいます。この動きは、何かを成し遂げるため、というより、何かから学ぶために、行動しているのだと気づくことができました。

私の場合は「学び」ということ自体が深く Being 目標に紐づいているので、自分もこのような動きをするように習慣づけていきたいと思いました。

さらに一過性のものは仕事と呼ばない、という部分も強く共感しました。鮎谷さんの活動ではメルマガがもっとも波及効果の高い活動である、とのことでした。私のことを考えてもそうですが、書くことは波及効果が高いですね。書くために学習して自分の知識や能力が向上する。自分のコンテンツのベースとして利用できる。公開しておくことで、永続的に読者の反応を得られる。ちなみに私は「学び」が最も優先順位が高いので基本的に学びの要素がない活動はしないようにしています。

今回の音源で一番考えさせられた部分は、さらに上の世界に上がるために、今のものを崩さねばならない時が来る、ということでした。今の自分のスタイルはそれなりに試行錯誤を繰り返して作ってきたものではありますが、ステージが上がった時に、それを崩してゼロベースで考え直すべき時が来るでしょう。

まずは自分の活動に「聖域」を作らずにそれが本当に自分の目標のために必要なのか問い続ける習慣を作りたいと思いました。

いつもながら、良質なコンテンツのご提供ありがとうございました。

(半導体エンジニア 蔵本貴文様)

巧みで話題豊富なお話の仕方にメルマガで読むだけではなく、音源を購入することの意味を感じました。

メルマガを拝読しております。

その中で、何度も送られてくる音源営業メール、期間限定の割引をしたり、クーポンをつけたり、あの手この手で営業をかけてくる・・・、しかも値段が庶民の私には高い・・・、高級取りのビジネスマン向けの商品？、などとぶつぶつ思いながら日々時間があるときに、斜め読みしておりました。が、毎日送られてくるうちにだんだん気になり（これも鮎谷さんの作戦ですね）そのうちにこれだけ有名な方の音源は一度聞いてみようと思うようになり、「あと5日で値上げ」の名文に釣られ、購入させて頂きました。

既にどこかで読んだ書物にあるようなこと、すでに鮎谷さんご自身がメルマガで書かれていることとお話されていて、目新しいことは一見なさそうなのですが、やはり思ったとおり、鮎谷さんの商品の最大の良さは話術にある、と感じ、楽しく拝聴させて頂きました。

音源の中でも話術を鍛えてこられたとお話されていて、納得。

既に知っているような内容でも、語彙を変え、表現を変えると、改めて心に入ってくるような感じがします。繰り返し話されていることでも、表現が変えられていて、気づかないうちに念を押されている感じです。結局は行動しなければならない、と誰もが理解していることへ上手に誘導していく、その巧みで話題豊富なお話の仕方にメルマガで読むだけではなく、音源を購入することの意味を感じました。

「学び地蔵化しない」この面白い言葉を、頭の中に描いた地蔵像と共に覚えておきたいと思います。

いろいろな「気づき」をもらった音源でした。

(N. T 様)



鮎谷さんが、当音源中で何度も話されていたキーワードは、他の音源においても別の言葉でおっしゃられており、人生の質を向上させるためには本当に必須の概念である、と思いを新たにしております。

今回、当音源を購入した理由は、

- ・ゴールデンウィークに聴こうと思った（時間を音源視聴のために天引き）
- ・以前いただいたクーポンの期限が切れそうだった（ご連絡ありがとうございました）でした。

音源の中で、クーポンと購入の仕組みの件を聴いたときは、思わず笑ってしまいました。

鮎谷さんが、当音源中で何度も話されていたキーワードは、他の音源においても別の言葉でおっしゃられており、人生の質を向上させるためには本当に必須の概念である、と思いを新たにしております。過去購入した音源のおかげで日記も自然に書けており、生活面では習慣化を習慣にするイメージもできてきました。

会社員である（自分の仕事に他者が多く介在する）私にとって、仕事において何をどう習慣化していくかが今の課題なのですが、音源を聴いていて、鮎谷さんの言葉から『!』をいただき、早速日記に記しました。

GW後に試したいことが増えました。ありがとうございます。これも、目標があり、それが頭のメモリに常駐しているからこそだと実感しました。もちろん、該当する音源を聴いたからこそできている営みです。

メルマガからは今後も新たな音源が発表されそうな雰囲気を感じますが、お小遣いと相談しつつお世話になろうかと思えます。

今後ともよろしく願いいたします。

(M. Y 様)



「仕事とは？」と、仕事の定義について完全に書き換えられました。

鮎谷周史 様

毎回、音源を聞いたたびに、「そういうことか！」と手を打つような思いです。

今回で言えば、「仕事とは？」と、仕事の定義について完全に書き換えられました。

仕事から、どうしても受注し続けなければならず、人参を餌に走らせられてる馬のような思いをしてきました。ここで一変して、未来に向けた生産性を高める活動にも、ますます時間を割いていきます。

また、習慣化するのにも、生半可な決意と努力ではいけないんだと、鮎谷さんの実例を聴いて思いました。考えてみれば、純粹、素直な子供ですら、習慣にさせるのに、相当な努力を要します。口うるさく言うのもそうかも知れませんが、徹底的な親のサポート・フォローや、仕組み、環境づくりによって、子供も常識・習慣を作っていきます。

それを見ていると、あるいは思い出すと、私達大人は、並大抵の努力では、新しい習慣を作ることはおろか、これまでの習慣を変えることは出来ない、と実感しました。

今回もありがとうございました。

(紀州はたご屋 代表 田辺 領平 様)

鮎谷さんの圧巻レベルの思考回路に、圧倒されております。また、グイグイと引き込む話術も流石です。

題名がないとは言え、何かを期待させるとは、さすがは鮎谷さんです。本放談会では、御紹介頂いたJR九州・唐池会長のお言葉、『気付き発→即断経由→アクション行き』および『DCAPの法則』がガツンと脳に突き刺さりました。

特に印象に残った点について、報告させていただきます。

1. 気付き即実行計画を立てるより、如何に早く実行するか、が大事である。

気付いたら同タイミングでスタートするくらいが良い。

実行まで一気に行く、うまくいかなかったら、やめたら良いだけである。

理想と現実のギャップを埋めるには行動しかない。

行動しないと何も変わらない。Dカップと聞いて、要らぬ事を想像してしまいましたが（笑）、Dから即実行との事、腑に落ちました。私自身、計画に時間を掛ける傾向があり、実行までの時差がありました。ご指摘事項 納得しました。今後は、DCAPで高速回転いたします。

2. 第2領域とは緊急でないが重要なもの、わかっているようでボヤけていたと思います。

残り続けるもの、未来に資産化されるもの、という鮎谷さんの定義は大変参考になりました。早速、パクらせて頂きます。

3. 仕事とは第2領域である事、そして、自分でなければできない事。

自分が今している事を常に自問自答し、作業であれば一刻も早く終わらせ、仕事に切り替えて行きます。

4. イノベーションを生み出すには利益とミッション、両立しそうにないものをORではなくANDで考える。

この事で、健全なストレス、真空状態が生まれる。この真空状態を埋めるには、異分野を学ぶ、自分とは異なった人を見る、触発される、着想を得る ことが重要である。そして、この事により、イノベーションが生まれる。

5. 人工智能にできない事人工智能に対抗するには話術。

流石は鮎谷さんと関心しきりです。多くの知的職業もAI化の噂が絶えない中、話術は個性化（不均一化）が可能ですね。抽象化、比喩を意識した思考習慣により、話術の訓練を心掛けたいです。その為には、もちろん日記習慣ですね。

6. レベルアップに必要な事レベルアップする為には、現状を一旦崩し、再構築する必要がある。

室伏さんのお話も参考になりました。行き詰まりを感じた時には、思い出し、実行する様にします。

以上、ここまでです。今回も多くの気づきを頂き有難うございました。感謝しております。鮎谷さんの圧巻レベルの思考回路に、圧倒されております。また、グイグイと引き込む話術も流石です。  
気づきを実践し、己の変革に繋げていきます。

(鵜木 重幸 様)

**行動を促す為の良質な言葉をたくさん頂きました。**

毎日メルマガを読ませていただき、お世話になっております。

当日、参加し、多くの気付きを得て、ノートにたくさんの書き込みをして、持って帰りました。

参加後、音源が発売されると分かり、欲しいと思いましたが、僕にとっては安くはない買い物で、一度直接聞いた話を買うにはちょっとと思い、買わない方向で思っていました。

でも、内容が良いのはもう分かっていたので、復習になるからと、何度も聞いて実行できれば安い買い物になるはずと思い、買いました。

音源を買い、聞くとその時の光景が蘇りました。

また、ノートに書ききれなかった部分、ノートに書いているために聞き漏らした部分、すっかり忘れていた部分があり、買ってよかったと思いました。

しかし、ここで満足しては買った意味がないので、行動します。

- 気付き発、即断経由、アクション行き。
- 変化するには行動するしかない。
- 変わり続ける人と変わらない人。
- 賢いけどバカな人、バカだけど賢い人。
- 学び地蔵
- PDCA と DCAP

上記の他にも、行動を促す為の良質な言葉をたくさん頂きました。

行動することの大切さを擦り込んで、日々行動をして、自分を変えていこう思います。

ありがとうございました。

(玉井 様)

《or ではなく andで考える》という言葉のタグによって、言い訳しそうになると「andで考える、andで考える・・・」と無意識に思考が動き出す効果はまさに価値の10倍どころじゃないな！と感じています。

今回も気づき満載の放談会音源ありがとうございます。まとまった時間が取れず、移動中に聞くことが多いので内容が飛び飛びですが、その中でも印象に残ったフレーズが

《or ではなく andで考える》

です。

鮎谷さんの話の中で、認識すら登っていない思考のバグがあるという話を聞いたことがあります。自身にとってこの話がまさにそれに当たります。言い訳をせず自責の念を持ち、物事に対処するという言葉は知っています。ただどんな思考のプロセスを経て行動基準を定めているのかは、まさに言葉にしないと認識すらできないと改めて感じました。

《or ではなく andで考える》という言葉のタグによって、言い訳しそうになると「andで考える、andで考える・・・」と無意識に思考が動き出す効果はまさに価値の10倍どころじゃないな！と感じています。

まだ途切れ途切れで聴いてる段階ですが、まだまだ得られるものが盛りだくさんなので、10倍どころか100倍、1000倍の価値を自身の行動によって生み出していきます。

今回は貴重な音源ありがとうございます。

(営業 K. S 様)

この音源は「なぜ行動できないのか」に対する対策も鮎谷さんのコンサル経験などから回答されており、行動できない、行動が中途半端になってしまう方などに参考になると思います。

主に行動についてのお話が多かったと思いますが、目標設定や日記のお話とリンクする内容もありましたね。この音源のみでも行動を変えるヒントが沢山あったと思います。

私自身は毎日、行動指針を作って行動しておりますが変わってきたのを実感しております。テレビをだらだらと見てしまい、いつの間にかやりたい予定だった事がやれずに1日が終わってしまった事が度々ありました。最近はその様なことが無くなり、手応えを感じ始めているところです。

日記は毎日、書き切れていないので毎日書けるように習慣化したいと思います。この音源は「なぜ行動できないのか」に対する対策も鮎谷さんのコンサル経験などから回答されており、行動できない、行動が中途半端になってしまう方などに参考になると思います。

その他「人間は2種類。変わり続けられる人と永遠に変わらない人」などが印象に残りましたね。

今後とも音源を聞き込んで、ぜひ「変わり続けられる人」目指して精進していこうと思います。  
今回も有り難うございました。

(A. K 様)

毎回聞くたびに、ふと気づきを頂き、行動に移すということをリマインドしてもらえるので、音源の購入と定期的な復習は、お買い得な投資ですね。

鮎谷様

購入した音源、何度も聞かせていただき、思考習慣に留めようとしております。以前より、習慣が人生を決める、とは考えておりましたが（とはいえ、十分なアクションは取れておらず）、それを後押ししていただける内容且つ、どう考え、行動していくかを沢山気づかせていただけました。

- 第二領域以外は仕事じゃない（耳の痛い話！）
- 気づき発、即断経由、アクション行き
- 習慣化を習慣化する（名言！）
- 思考習慣 → 行動習慣
- 分かっている人に聞く
- 書ける人は話せる

毎回聞くたびに、ふと気づきを頂き、行動に移すということをリマインドしてもらえるので、音源の購入と定期的な復習は、お買い得な投資ですね。以前より、いつか買ってみようかと思って、ズルズルと時間がたってしまいましたが、踏み切って良かったと思います。

気づき発、即断経由、アクション行き、をまずは小さなことから複数個実行しました。小さなことでも手間はかかるのですが、成功した爽快感は、また次の活動のエネルギーになります。まだ、習慣化できている、とまでは言えませんが、日々改善を重ねて飛躍につなげていきたいと思えます。

今後とも素晴らしい内容のご提供よろしく願いいたします。

（Y 様）



「気づき発、即断経由、アクション行き」という言葉を頂いたことで、脳内でパラダイムシフトが起こりました。

今回、音源をお聴きして感じたのは、自分が理想とする状態に言葉を乗せることの大切さです。

「気づき発、即断経由、アクション行き」

という言葉を受けたことで、脳内でパラダイムシフトが起こりました。

1年前から、今の新しい仕事に携わるようになり、「自分はその分野について分かってない」という自己認識から、何かアウトプットを出すのも躊躇って時間が掛かりかねない状態でした。

何かアクションを起こせばフィードバックがあり、それによって次の気づきが得られる、こうした経験は誰もがありがたながら、法則、方法論として言葉を乗せて頂くと、人生の生き方が変わると思います。

どなたの言葉か失念しましたが、自分というのは生き方の姿勢そのものであると聞いたことがあります。

今回も良い音源をありがとうございました。

(Y. O 様)

毎日（少しずつでも）音源をとおしてよい言葉をインストールし続けていること、また、鮎谷さんに先日久しぶりにお目にかかって以来、メルマガの言葉がよりビビッドに飛び込んでくるようになったことで少しずつ（まだ少しずつですが）思考が変化しようとブルブル動き始めているように思います。

鮎谷さま

いつもお世話になっております。

『題名のない放談会』音源を拝聴しました。

一言一句もらさぬ意気込みでメモを取りながら聴いていましたが、なかなか進まないでいたところに、メルマガで「聞き流せ！」と励まして（？）いただき、後半にいくほどスピードアップして聴くことができました。

そこから「気づき発、即断経由、アクション行」の実践第一歩として、聞き終えた日に感想をお送りしようとしています。

毎回ながら刺さる言葉がたくさんありましたが、今回のベスト3は

「第二領域に投資するのは金か時間」

「変わるとは人生の質の変化」

「学習性の無気力」

です。

「学び地蔵」「賢い（？）けどバカ」である自覚は十二分にあり、メンターと呼ぶべき方からも

「魚がほしけりゃ海に行け！」

と言われ続けているのですがなかなか動けず...

それでも、毎日（少しずつでも）音源をとおしてよい言葉をインストールし続けていること、また、鮎谷さんに先日久しぶりにお目にかかって以来、メルマガの言葉がよりビビッドに飛び込んでくるようになったことで少しずつ（まだ少しずつですが）思考が変化しようとブルブル動き始めているように思います。

第二領域以外は仕事じゃない、飛ぶためにはいちど潜らねばならぬ、...と唱えつつ、人生の質の変化を起こせるよう精進していきます。

積ん読ならぬ積ん聴、次は日記音源に参ります。  
今後ともどうぞよろしく願いたします。

(S. N 様)

今まで「どうしようかな、こうしようかな」と悩みつつ、なかなか行動に移せないことも多々ありましたが、この音源を聞いてから、行動や決断を早くするように心がけています。

鮎谷さま、いつもお世話になっています。

また、色々な音源のアドバイス、ありがとうございました。  
毎日何かしら、空き時間には薦めていただいた音源を聞いて勉強しています。

この放談会音源は、私のコンサル終了後に開催されたものなので、どんな話をされたのか、前々からとても気になっていました。

やはり印象的だったのは

【気づき発?即断経由?アクション行き】

という言葉。ちょうど以前にテレビで見た、新撰組副長・土方歳三さんのエピソードを思い出しました。尊敬する人物の1人である土方さんの行動が、まさにこれでした。幕府の蘭方医・松本良順が、当時新撰組の屯所があった西本願寺を視察した際のことです。集団生活の場なのに不衛生で、病室もなかった屯所を見た良順が改善点をアドバイスすると、一緒に案内していた土方さんが歩きながら次々と部下に指示を飛ばし、2人が屯所を一巡して戻ってくると、もうすでに病室が出来ているなど、改善が見られたというのです。

その間、僅か4~5時間だったとか。まるで現代の凄腕ビジネスマンみたいだと、この話を最初に聞いたときは思ったのですが、彼のこの行動は【気づき発?即断経由?アクション行き】。「兵は拙速を尊ぶ」という言葉も、テレビで紹介されていました。

とにかく気付いたらすぐ行動!というのは、昔からある大原則だったと知りました。今まで「どうしようかな、こうしようかな」と悩みつつ、なかなか行動に移せないことも多々ありましたが、この音源を聞いてから、行動や決断を早くするように心がけています。

さしあたっては、大阪でのセミナー申し込みでしょうか(笑)。  
まだ音源を聞いてから1ヶ月も経っていないため、微々たる変化しかありませんが、それを地道に積み重ねて、目標に向けて邁進しようと思っています。

どうもありがとうございました。

(K. S 様)

今回の音源により行動に移す機会を与えていただきましたので、今何をすべきか常に考え、決めたら即実行の DCAP サイクルを回し成果を得られるよう継続していくつもりです。

冒頭の「気づき発→即断経由→アクション行き」はまさに今の自分に足りないものそのものです。優柔不断な決断と実行の先送りばかりしている私が成果を出すためには、このサイクルを回していく必要があるということを理解いたしました。

今回の音源の他にも音源をいくつか購入し改善を始めているところです。

ただ、最初のステップである「気づき」がないと即断(決断)もできないため、まずは「気づき」を得るためにインプットを増やす必要があると考えます。しかし、インプットするにも自分が何をしたいか(目標)が定まってなければ、何もできません。必要でないものまで大量にインプットしてしまい時間を無駄にし兼ねません。

目標が定めれば、目標達成のために必要な作業等も見えてくることでしょうか、その中でどんどん気づきを増やしていき、そして即断し実行していくことを習慣化していけば自ずと目標も達成できると確信しています。

ただし、この習慣化が三日坊主に終わらないようにする必要があります。三日坊主も何度も繰り返せばやらないよりは大きな前進であることは確かですが、習慣化が継続されなければ大きな成果を得ることは難しいでしょう。

今回の音源により行動に移す機会を与えていただきましたので、今何をすべきか常に考え、決めたら即実行の DCAP サイクルを回し成果を得られるよう継続していくつもりです。

引き続きよろしくお願いいたします。

(H. K 様)

今回教えていただいた「DCAP」というキーワードで自分を躰けていきたいと思います。

鮎谷様

この度は、貴重なお話を聞かせて頂き有り難うございました。

これまでも何度となく行動の重要性を教えていただいておりますが、今回はJR九州・唐池会長の言葉、「気付き発、即断経由、アクション行き」をキーワードに行動することの大切さを繰り返し教えていただきました。

自分自身、行動に移すまでに考え込んでしまい、スタートがなかなか切れないという自覚がありながらもなかなかその癖から抜けきれないでいます。その要因の一つが、仕事上で上司などから言われる「PDCA」の刷り込みであったことに気づきました。

P（計画）の段階で、もっと良い計画があるはず、なにか足りない、と考え込んでしまい、

D（実行）に移せないでいました。それよりも、DCAPで、まず実行することが大切だと、お聞きし、確かにそうだと思います。

経験上からも、いい加減な計画でも先に動き出した時のほうが、うまく物事が進んでいるように思います。

そうは思っている、なかなか実行に移せない自分がいますが、

今回教えていただいた「DCAP」というキーワードで自分を躰けていきたいと思います。

いつも教えていただくように言葉によってしか自分を躰けることはできないので、これからも自分を躰ける言葉をたくさん集めていきたいと思いません。

この度は、有り難うございました。

（林 様）



鮎谷さんの語り口が引き込まれるもので、終始楽しく聞かせて頂きました。

初めて音源を購入させて頂きました。

どんなものだろうと恐る恐るの購入でしたが、鮎谷さんの語り口が引き込まれるもので、終始楽しく聞かせて頂きました。さすが AI に対する優位性として話術を捉えて（今までのご経験にプラスして）磨き続けていらっしゃるだけありますね。

学びについては他の方々が既に核心部分は触れていると思うので本講演を聞きながら、他の方の講演等と紐付けて捉えた部分のみを抽出すると

日々何個気づいているか、気づきの総量がとても大切と仰っていた部分、これは石原さとみとの熱愛で話題の前田裕二氏の、とことん気づきをメモし、それをアクションに結びつけているという話を思い出しました。

また、DCUP の部分でプランが伸びると実行できなくなる、行方不明になるといったお話もありましたが、気づきの部分も含め、お金 2.0 の佐藤航陽氏も、なぜ多くの方が興味のあることをやれていないのかという問いに対して興味は皆さまざまなものにあるはずだが、人間関係の義務ややらなければならないこと、受け身の中で消えてしまう感情なのではないかと言っていた部分とオーバーラップしこの 2 名の発言・行動及びビジネスでの成果と、鮎谷さんのご発言がリンクし、妙に納得しました。

この他にも講演から得た日々の行動に活かすべきことを忘れないよう習慣化できるよう努力していきます。気づきをありがとうございました。

（Y. N 様）

**本音源を聞き、私はまだまだ気づきの総量が全く不足していると深く深く気づきました。**

鮎谷様  
セカンドステージスタッフの皆様

今回も貴重な気づきの宝庫の音源をご提供いただきありがとうございました。

日記放談会（Q&A 編）でご指摘頂いた私が抱えている最大の問題と向き合っていく中でこの数カ月は、学びよりも行動に重点を置いてきました。その結果、衆人環視の環境が整いつつある感覚があり今回、次のステップに進むために本音源を購入しました。

本音源の中で語られている感想クーポンの仕組みや学びの時期というお話を聞くうち今回の私自身で決断したつもりになっていた購入タイミングさえも鮎谷さんに巧妙に仕組まれた結果では、と少し怖くなりました（笑）。

この数カ月で、本音源の大きなテーマである

「気づき発、即断経由、アクション行」

の効能については、実感できつつありますが、

**本音源を聞き、私はまだまだ気づきの総量が全く不足していると深く深く気づきました。**

鮎谷さんが仰っているような「何をみても気付く」という状態にまで自分を変容させていくため

どういう存在になりたいか？  
という質問を自分に問いかけ続け

手元にある定性目標を編集し続けていきます。

今回の音源で特に心に刺さった

- 第二領域（未来に価値を生み出すもの）だけをやる
- DCAP
- &（アンド）の発想

を習慣化し、変わり続けられる人になれるよう日々修行していきたいと思いません。

今後ともよろしく願いたします。

(Y. K 様)

まずはどんな小さな事でもいいから「行動」をします。

まずこの音源に興味を引いたのは「題名のない放談会」というタイトルからです。  
元ネタである長寿音楽番組「題名のない音楽会」を昔から見ていた事もありロックオンされました。

音源を聞きはじめてすぐに、JR九州の唐池さんの言葉である

「気付き発即断経由アクション行き」

の言葉をご紹介いただき、いわゆる「鉄ヲタ」でもある私の心は更に強くロックオンされました。

「気付き」「即断」「アクション」この3つをほぼ同時に近いレベルで瞬時に行う事、「気付き」の総量が多いほど、「即断」や「アクション」につながりやすい事、

「即断」する事で、気付きだけで終わって変わらないままの人ではなく、圧倒的な行動力を身に着けた日々変われる人になれる。  
このあたりは私にとっては耳の痛い話でした。

まだまだ行動力が足りないですし、セミナーや講演会に行くとテンションが上がっても、「やる気の半減期」のお話通り、何日か立つとやらなくなっている自分がありました。

ここで「アクション」が必要になってくるのですが、どうしても日が経つと動けなくなりがちです。これではいかん！という事で遅ればせながらですがこうして感想を書かせていただいております。

「PDCAではなく『DCAP（ディーカップ）』だ！」もインパクトありましたね。

「D（do=実行）」を頭に持ってくる事でそこからサイクルが回りだす。そうして小さな連勝を積み重ねる、そこからどんどんと大きな成功になっていく。  
どうしても大きな成功を求めがちで、そんなの無理！と端から思ってしまう事が私は多いです。

ですのでまずはどんな小さな事でもいいから「行動」をします。

本当にありがとうございます。これからもよろしくお願い申し上げます。

(K. H 様)

私自身、この音源を聴くまでは、能動的な学習を行うことができず、受動的なインプットのみを行い。仕事においても、第一領域もしくは第三領域のことばかり行っておりました。  
このような時に、この音源を聴けたことは幸運でした。

鮎谷様  
スタッフの皆様

この度は、題名のない放談会 音源提供ありがとうございます。  
まず、最も印象に残ったことは、鮎谷様が、第二領域のことのみを仕事と定義されていたことです。

私自身、この音源を聴くまでは、能動的な学習を行うことができず、受動的なインプットのみを行い。仕事においても、第一領域もしくは第三領域のことばかり行っておりました。このような時に、この音源を聴けたことは幸運でした。

今のモチベーションは瞬間風速的なこと自覚しておりますので、自覚があるうちに、あらゆることを習慣化させたいです。

ありがとうございました。

(K. G 様)

私があまり考えず、すぐに行動してしまい、なぜ計画を綿密にたてられないのか自己嫌悪になっておりました。でもこの話を聞いて、良いように解釈して（汗）、気持ちがすごく楽になりました。

鮎谷さま

はじめまして。メルマガを10年超、愛読しているFと申します。音源は4本購入しましたが、感想をお送りするのは初めてです。

今回の音源は以下の内容が心に刺さりました。

「DCAP」

私があまり考えず、すぐに行動してしまい、なぜ計画を綿密にたてられないのか自己嫌悪になっておりました。でもこの話を聞いて、良いように解釈して（汗）、気持ちがすごく楽になりました。

毎日、通勤途中や寝る前に音源を繰り返し繰り返し聞いて、洗脳させて条件反射レベルで行動できるよう精進してまいります。

（H. F 様）



題名のない放談会音源は  
以下よりお求めください。

題名のない放談会音源

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10797668>